

町の図書館お役立ちメニュー



新ひだか町図書館◆学校向けサービス

こんな時は図書館に！

- ◆case 1 図書館の使い方を学びたい
上手に本を探したい
- ◆case 2 授業で使う本を借りたい
- ◆case 3 調べ学習に「図書館」を活用したい
- ◆case 4 読書に関する事業を行いたい
- ◆case 5 学校図書館(室)を活性化したい
- ◆case 6 学校図書館(室)用の本を選びたい

図書館では学校と学校図書館(室)を対象として、下記メニューを用意しています。メニューにないものでも、「こんなことをしてみたい」という要望があれば、お気軽にご相談ください。

◆新ひだか町図書館本館

TEL0146-42-4212

◆新ひだか町図書館三石分館

TEL0146-33-2051



移動図書館車での貸出(東静内小学校)



学校司書による中休み時間の読み聞かせ(高静小学校)

～MENU～

- ★社会科見学、オリエンテーション(図書館の使い方、移動図書館車の使い方)実施
- ★団体貸出(朝読書・学級文庫対応)
- ★集団読書用図書貸出(58タイトル)
- ★調べ学習対応
- ★インターンシップ・職場体験受入
- ★学校司書活動(※1参照)



図書館見学（本の並びを配架図と照らしながら説明）

case1

図書館の使い方を学びたい

町の図書館では、NDC（日本十進分類法）という分類方法を用いて、所蔵する全ての資料を分類・整理し、利用者の手に取りやすいよう工夫して並べています。

また、学校図書館（室）においても、基本的にNDCを用いて整理しています。

分類や本の並び方、探し方について、図書館職員、学校司書がわかりやすく説明します。

町の図書館で学ぶ

学級単位または学年単位で町図書館までお申し込みください。ご希望により、バックヤードを含めた図書館見学も行います。

また、移動図書館車「本馬くん」が巡回している学校を対象に、オリエンテーション「本馬くんの使い方」を実施します。こちらについては、年度当初を目途に各学校へ照会を行っています。

学校の図書館(室)で学ぶ

新ひだか町内の小中学校全校に、図書館を管理するコンピュータシステムを導入しています。その使い方をはじめ、学校図書館を楽しく使うためのオリエンテーションを各学校、全学年を対象に行います。こちらも年度当初を目途に各学校へ照会を行っています。年度途中であっても希望により実施します。

case2

授業で使う本を借りたい

方言について学びたい

昔の暮らしについて学びたい

などなど、授業で複数の資料が必要な時、テーマや内容についてご相談下さい。町の図書館と学校図書館（室）の蔵書から司書、学校司書が資料を選びます。

集団読書用図書（クラス全員で同タイトルの本を読むことができます）58タイトルを用意しています。

いずれも使いたい日から余裕をもって図書館へお申し込みください。（2週間程度前まで）

ご利用の際には、**団体利用者登録**が必要です。この登録をしていただくことにより、50冊まで1カ月間借りられます。（個人登録は20冊2週間まで）



case3

調べ学習で図書館を活用したい

クラス単位やグループ単位、または個人での「調べ学習」に対応します。

過去の地震災害についてなど、地方の情報、限定的な情報については、本としてまとめられていない場合も多いので、事前に図書館へお問い合わせください。新聞情報、各関係機関でまとめているインターネット上の情報も含め、必要な情報にたどり着けるよう、サポートします。

資料の数には限りがあります。複数の学校、学級で同時期に同内容の調べ学習を行った場合、関係資料が全て貸出中で、棚に本が残っていないということも過去にありました。必要な方に必要な資料をお届けできるよう、図書館への早目のお問い合わせをお願いいたしますとともに、譲り合って利用いただきますよう、ご理解とご協力をお願いいたします。



case4

読書に関する事業を行いたい

学校における読書週間事業の実施

各クラス毎、各学年、低・中・高学年など、いろいろな単位で実施できます。

読み聞かせ、アニメーション（本を使って行うゲーム）、ブックトーク（テーマに沿って行う複数冊の本の紹介）など、いろいろなプログラムを提供します。実施する内容により、少人数が良い場合、大人数でも実施可能な場合と様々なケースがありますので、お早目に図書館または学校司書へご相談下さい。



学校司書によるエプロンシアター（山手小学校）

授業時間を使っての読書関連事業の実施

国語の授業での読み聞かせ等のほか、暮らしについてをテーマに図書館について学びたい、平和学習に関連して、戦争・平和を題材にした絵本の読み聞かせやブックトークを行いたい等、授業等で取り上げたい題材がありましたら図書館または学校司書へご相談下さい。

case5

学校図書館（室）を活性化したい

図書館（室）の環境を改善したい

児童・生徒が本を選びやすく・探しやすくしたい

授業に関連付けた企画展示を行いたい

など、学校図書館（室）に関わる要望がありましたら、学校司書、図書館司書までお気軽にご相談下さい。



※新ひだか町では、平成28年度から2か年をかけて、町図書館職員による全小中学校図書館（室）の資料整理（不要図書の選別）、及び図書館管理システム導入による図書台帳整備を行いました。現在では全小中学校へ学校司書または町図書館司書の巡回を実施しています。

case6

学校図書館（室）用の本を選びたい

各学校に導入している図書館システムにより、最新の蔵書構成（所蔵資料のジャンル別構成比）が把握できます。不足しているジャンルを中心に、新しい出版情報に基づき選書候補資料を選定します。



ご希望の際は、学校司書または図書館までお問い合わせください。

※1 学校司書の活動

- ①学校図書館(室)運営のサポート
(貸出・返却、図書台帳・利用者台帳整理、新着図書受入 等)
- ②図書館(室)環境整備へのサポート
(書架整理、資料修繕、特集展示館内飾りつけ 等)
- ③学習指導へのサポート
(授業で使用する資料、調べ学習用の資料の準備)
- ④読書関連事業へのサポート
(読み聞かせ等の実施)
- ⑤図書委員活動など児童・生徒活動へのサポート
- ⑥蔵書点検
(図書台帳と棚にある図書の付け合わせ)
- ⑦新規購入図書の選書サポート

